

(第1面)

産業廃棄物処理計画書	
平成29年 6月 9 日	
愛知県知事 殿	
提出者 愛知県西尾市吉良町荻原川中59番地 住 所 幡豆生コンクリート株式会社 氏 名 代表取締役社長 判治 悟史 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 0563-32-0721	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	幡豆生コンクリート株式会社
事業場の所在地	愛知県西尾市吉良町荻原川中59番地
計画期間	平成29年 4月 1日～平成30年 3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	21 生コンクリート製造・販売
② 事業の規模	33763 万円
③ 従業員数	17名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	工場残滓→天日乾燥→くず置き場→収集運搬→中間処理 (がれき類) 工事現場より(残コン・戻りコン)→固化→乾燥(破碎)→ ガラ置き場→収集運搬→中間処理

(日本工業規格 A列4番)

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
(管理体制図)			
公害防止統括者→ 公害防止管理者→ 担当者→ 収集運搬→ 中間処理			
(工場長) (業務課課長) (マニフェスト)			
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
① 現状	【前年度 (28 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	がれき類	コンクリートくず
	排 出 量	1580 t	690 t
	(これまでに実施した取組) 残コン・戻りコンで方塊ブロックを作成し販売した。		
② 計画	【目標】平成29年度		
	産業廃棄物の種類	がれき類	コンクリートくず
	排 出 量	1690 t	730 t
	(今後実施する予定の取組) 残コン・戻りコンについては、出来るだけ方塊ブロックを作成する。		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) —		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) —		

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

① 現状	【前年度（ — 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組)		
② 計画	【目標】 —		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

① 現状	【前年度（ — 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組)		
② 計画	【目標】 —		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組)		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

① 現状	【前年度（ — 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	— t	— t
	(これまでに実施した取組)		
			—
② 計画	【目標】 —		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組)		
			—

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（ 28 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	コンクリートくず	がれき類
	全 処 理 委 託 量	690 t	1580 t
	優良認定処理業者への処 理 委 託 量	— t	— t
	再生利用業者への処 理 委 託 量	690 t	1580 t
	認定熱回収業者への処 理 委 託 量	— t	— t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処 理 委 託 量	— t	— t
	(これまでに実施した取組)		
	残コン・戻りコンで方塊ブロックを作成した。		

② 計画	【目標】平成29年度		
	産業廃棄物の種類	コンクリートくず	がれき類
	全処理委託量	730 t	1690 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	— t	— t
	再生利用業者への 処理委託量	730 t	1690 t
	認定熱回収業者への 処理委託量	— t	— t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組)		
	方塊ブロックを作成し、がれき類の処理量を減量したい。		
※事務処理欄			